



「コケ玉体験講座」 ～舞鶴城 藤棚休憩所～ (活動報告)

《緑のコーディネーター 伊藤みどりさん》

春まっただ中、舞鶴公園で開催された「福岡城藤棚休憩所」で4月25・26日、私たち緑のコーディネーター6期生の「ロッ期ーズ」はコケ玉の体験講座を行いました。

午前11時開始予定でしたが、30分前からの受け付け開始後すぐに申し込みも多く予定より早めに開始しました。

準備した数種類の受け皿と植物の中から、好きな物を選んで頂き制作開始です。丸や少し楕円など植物の特性に合わせて、様々なコケ玉が出来上がりました。

出来上がった作品に牡丹の花びらをあしらいつラッピングして、藤の花に合わせた薄い藤色のオーガンジーのリボンで飾ってお渡ししました。

2日間とも快晴で藤の花の下、ほのかな藤の花の香りに包まれた最高の環境のなか、参加者の楽しそうな、満足した笑顔に出会い、私たち「ロッ期ーズ」も楽しい幸せな時間を過ごすことができました。

★担当した「ロッ期ーズ」のメンバー

・伊藤みどり ・森田純子 ・中川妙子 ・徳久康子



大勢の参加者で賑わいました



それぞれ違った植物で作りました



こんな形の作品も・・・



藤色のリボンをつけて完成

目次

- ・コケ玉体験講座 1
～福岡城藤棚休憩所～
- ・春の植物ガイド 2
～福岡城藤棚休憩所～
- ・“花壇研修会” 3
を開催しました
- ・緑のコーディネーターによる 4
体験講座
・えびね蘭の寄せ植え
- ・緑のコーディネーターって 4
素敵♪
- ・ハウステンボス 5
バラ祭り
ミニガーデンを制作
- ・緑のコーディネーター広報 5
チラシを作成
- ・植物園からのお知らせ 6
- ・事務局メンバーの紹介

記事投稿のしかた

本誌に記事を書きたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面（メール可）で提出してください。記事の量によっては、重要箇所のみ掲載となります。活動参加者募集等を行う場合は、必ず**連絡先、連絡方法**を明記してください。6月号（6月20日前後発）への投稿〆切は6月10日です。それ以降の投稿は7月号への掲載になります。

（発行元／事務局）

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL：711-4424
FAX：733-5590
（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
anju.t@midorimachi.jp
TEL：822-5832
FAX：822-5848

「春の植物ガイド」～福岡城 藤棚休憩所～

(活動報告)

《緑のコーディネーター 小林昭夫さん》

【日 時】4月25日(土) ①13時～ ②14時～

【場 所】舞鶴公園 藤園 牡丹・芍薬園

【講 師】・小林昭夫 ・林 康通 ・藤田昌克 ・高井カホル
・扇 建彦(植物園がトボランティア)

【参加人数】①16名 ②6名



藤棚休憩所の様子



牡丹(ハイヌーン)



イヌビワ

4月20日～26日まで開催された「福岡城藤棚休憩所」の一環として、春の植物ガイドを行いました。緑のコーディネーター4名と、植物園ガイドボランティアから1名の応援があり、それぞれが場所を決めて説明しました。

藤棚の下で散策中の方に呼びかけて、興味のある方に参加していただきました。まず、城址の植物及び藤棚の由来、フジの特性を解説し、つる植物について特徴を説明した後、藤棚周辺の植物を観察し、何の植物を観察したのかわかるように、植物の名前をボードに記入しました。

その後、牡丹・芍薬園に移動し、ボタンとシャクヤクの品種別解説も交え説明しました。また、クロガネモチの巨木を覆い隠すオオイタビに隣接して繁茂するフコツタを観察したり、高木に絡むヤマフジも紹介しました。周辺を散策しながら、ヤブツバキ・マサキ・タブノキ・ノイバラ等の樹木や草花を観察し、ルーペを使って微細な花や毛等も見てもらいました。

参加された皆さまは、舞鶴公園の樹木や植物について新たな発見があったようでした。



藤棚の下でフジの特性やつる植物について説明



藤棚周辺の樹木を観察



関西タンポポと西洋タンポポの違いを説明



牡丹・芍薬園で品種や由来について説明



クロガネモチに絡みつクオオイタビ



身近な草花をルーペで観察

“花壇研修会”を開催しました

【日 時】4月15日（水）10：00～12：00

【見学場所】①みどりちかまる推進局

②フラワーラブメイツ

③西南杜の花クラブ

④エコ・ガーデンと愉快的仲間たち

【参加人数】24名



みどりちかまる推進局

緑の活動団体を対象に4月9日に開催した中央区の花壇見学に引き続き、4月15日は城南区の花壇を見学し、植栽方法やデザインを勉強する研修会を開催しました。

最初の見学場所は、地下鉄七隈線の出入りにプランターを設置し、維持管理を行っている「みどりちかまる推進局」でした。設置駅は橋本・福大前・七隈・



七隈校区の活動団体のパネルを見学

金山・茶山・六本松・薬院大通り・薬院ですが、今回は七隈駅のプランターを見学しました。当日はあいにくの雨になりましたが、皆さん熱心に説明を聞かれています。

次に七隈校区の花壇3ヶ所を巡りました。花壇づくりの始まりは、七隈小学校の子ども達から「校区を花いっぱいになりたい」という声を、地域の方が受け止めて、今では7団体に増えて、どこもきれいに管理されています。

「フラワーラブメイツ」は七隈小学校前の街路花壇を手入れしています。いつも明るく華やかな花壇は、子ども達や道行く人々に元気を与えています。代表に説明してもらう頃には雨もあがって、花も生き生きとしていました。



フラワーラブメイツ

その後七隈公民館からお借りした、7団体のパネルを西南杜の湖畔公園管理事務所で見学しました。七隈校区の熱意あふれる取り組みが、地域の安全・安心につながることを実感されているようでした。

西南杜の湖畔公園を通り抜けて「西南杜の花クラブ」の花壇を見学しました。いつも地域の清掃のあと、会員の方が残って花壇の手入れをされています。特に春の花壇は色とりどりのチューリップが咲き誇り「わーきれい、ハウステンボスに来たみたい」と感嘆の声があがりました。

最後に 見学した「エコ・ガーデンと愉快的仲間たち」は、梅林3丁目の梅林緑地内の花壇を手入れしています。歩道沿いにある細長い花壇や、大きな樹木の下の花壇など、それぞれに工夫して管理がされていました。花壇ごとにテーマを決めて華やかな花壇になっています。

参加された皆さまは、他の活動団体の花壇を見学することで、お互いが刺激しあい「また明日から頑張ろう～」という意欲を感じました。

最初は雨でしたが、終わるころには良いお天気になり、見学させてもらった団体の皆さまも、参加された皆さまも、花をそだてて地域に貢献されている仲間として交流することが出来て、晴れ晴れとした笑顔で終了することができました。

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 安重富子



西南杜の花クラブ



エコ・ガーデンと愉快的仲間たち



集合写真

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

■えびね蘭の寄せ植え

《緑のコーディネーター 井上 妙子さん》

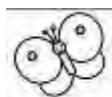
【日 時】4月26日（日）14:00～16:00

【場 所】南市民センター 実習室

【講 師】井上妙子 山崎博子・西川直喜

【参加人数】10名

【参加費】2,000円



新聞とセメントで出来た植木鉢に配合用土（赤玉土中粒、小粒、軽石、腐葉土を混ぜたもの）を入れ、えびね蘭の根本（バルブ）を配合用土より少し上に見えるように植え、ギボウシ、ツワブキを配置良く植え込みました。最後に数種類の苔を張って和の寄せ植えが完成しました。

ほとんどの人がえびね蘭を扱うのが始めてという事でしたが、全員が上手に出来上がり、最後は皆さんの作品を見て廻りました。後片付けも手伝って頂き、楽しい講座になりました。



えびね蘭の土を落とします



ギボウシとツワブキを配置する



苔を張って完成

「緑のコーディネーター」って素敵♪

《緑のコーディネーター 吉松晃子さん》

緑のコーディネーター10周年記念DVDを見ながら、「あの時（養成講座）投げ出さなくて良かった」と、しみじみ思いました。

いろいろな活動に参加させていただき、たくさんの仲間と一緒に、自然界の植物が身近にあって、とても幸せだなあと思います。

今年の春から、西新公民館の玄関先にハンギングバスケットとペットボトル3個横並びの作品を飾らせていただいております。

4月は公民館サークル活動の開講式や、選挙もあり、多くの来訪者に見ていただき、植物たちも喜んでいるようです。

「緑のコーディネーターさんが作りました」と説明していただき、嬉しい事にそれを見て「養成講座に応募しようか？」と検討中の方が数名いらっしゃるようです。

ボランティアのつもりでしたが、補助要員として、西新公民館の掃除・美化活動もさせていただくようになりました。

花の手入れを頼まれて、好きなことをして、来訪者に「液肥を与えると良いですよ」などと相談にのったり、とっても楽しくやっております。

お陰さまで、とっても幸せ者です。

「緑のコーディネーター」って、素敵♪です。



春のハンギングバスケット



初夏のハンギングバスケット

“ハウステンボスバラ祭り” ミニガーデンを制作

《緑のコーディネーター 黒瀬恵子さん》

ハウステンボスでは、5月8日（金）より、史上最大1,000種111万本のバラ祭りが開催されています。

春のバラ祭りや秋のガーデニングワールドカップ開催時に、ハンギングバスケットやコンテナガーデンのコンテストも行われていて、私はハンギングバスケット、緑のコーディネーターの石井康子さんはハンギングバスケットとコンテナガーデンに出品され、お互いにこれまで数々の賞をいただけてきました。

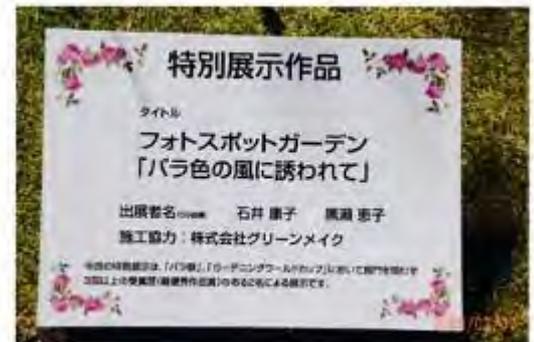
最優秀賞（部門を問わず）を3回以上受賞しているということで、この度のバラ祭りに「ハンギングバスケットとコンテナガーデンを使った特設展示をして欲しい」という依頼がハウステンボスからあり、石井さんと一緒にミニガーデンを制作しました。

石井さんとは、お会いした時に挨拶を交わすくらいの間柄でしたが、良い作品をつくりたいという思いは一緒に、「妥協はやめましょう♥」「良いものをつくりましょう♥」と、お互いの気持ちを高め合いながら制作に当たることが出来ました。

ステージ入口の特設展示、3m×3mのフォトスポットガーデン「バラ色の風に誘われて」は、お互いの良さを出し合い、同じ目的を持ち、気持ちを一つにすることで素敵なミニガーデンが出来上がりました。

制作中にマスターの方から「素敵！」と声を掛けていただいたり、コンテストの審査を終えて見に来られた理事の方々からお褒めの言葉やアドバイスをいただいたり、本当に心が満たされ、楽しいミニガーデンづくりでした。

このような素晴らしい機会をいただいたことに感謝致します。ありがとうございました。



緑のコーディネーター広報チラシを作成しました！！

今年も「緑のコーディネーター広報チラシ」を作成しました。

- ・「緑のコーディネーター制度」とは？
- ・何を依頼できるの？
- ・どうやって依頼するの？
- ・活動依頼の手順

等について紹介しています。地域活動や講座等でご活用ください。



◆緑の活動団体にも送付していますので、「緑のコーディネーター制度」を理解していただき、「みどり」のネットワークを広げていただければと思います。

◆追加のチラシが必要な方は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ・連絡先】

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 安重・安武
TEL: 822-5832 FAX: 822-5848



福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは福岡市植物園です。

植物園のバラ園では約250種、1,100株のバラたちが見ごろを迎えています。5月下旬までバラの見頃ですので是非お越しください！また、今回は4月28日から5月10日の間、バラの人気投票を開催しました。投票結果をバラ園内に掲示していますので合わせてお楽しみください（植物園ホームページにも掲載しております）。

また、6月上旬からは数多くのアジサイが見ごろを迎える予定です。開花次第掲載しますので、植物園ホームページの開花状況をご確認ください。

○イベント

・春のバラに会いに行こう♪ 4/28（火）～5/31（日）

○講座

・ウチョウランを育ててみよう 6/5（金）開催（※切5/22（金））

○観察会

・旬の植物ガイド 6/13（土）開催（※切5/30（土））

○展示会

・花と緑のまちかど写真コンテスト入賞作品展 5/19（火）～5/31（日）

・ウチョウランと山野草展 6/2（火）～6/7（日）

・ピースプラントのアート展 6/9（火）～6/21（日）



バラ園の様子



アジサイ



☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

事務局メンバーが代わりました。～新旧合わせて紹介させていただきます～

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部みどり推進課

（公財）福岡市緑のまちづくり協会
みどり課企画推進係



上段（左から）

みどりのまち推進部長：大谷 雄一郎

活用係：井出 信行（新）

共働係：遠山 麻津美（新）

活用係：田中 綾子

下段（左から）

共働係：山本 佑介

活用係長：井上 雄介

みどり推進課長：中村 裕輔（新）

共働係長：乗富 哉明

左から

企画推進係：倉橋 智子

企画推進係：安重 富子

みどり課長：田代 和則（新）

企画推進係長：梶返 恭彦

企画推進係：安武 亜季子

企画推進係：中原 由紀子



よろしくお願いいたします。